

特定非営利活動法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会

第10回学術研究大会 スピリチュアルケア 生きる意味への援助は 日常にある！

会期：2016年9月18日(日)

9:30～16:30

大会長：長久栄子 (医療法人真生会 真生会富山病院 緩和ケア認定看護師)

大会内容：基調講演・教育講演・研究発表・パネルディスカッション

会場：富山市民プラザ アンサンブルホール

(住所：富山県富山市大手町6-14)



第10回学術大会
QRコード

事前参加登録期間 (7月1日～8月12日)

参加費：【事前】 会員 4,000円 非会員 5,000円

参加費：【当日】 会員 5,000円 非会員 6,000円

本学術研究大会は、日本緩和医療“薬”学会の緩和薬物療法認定薬剤師の認定対象4単位取得可能、また日本看護協会認定看護師制度委員会が認める「学会・研究会リスト」に掲載されています。

NPO 法人対人援助・スピリチュアルケア研究会支援事業共同開催
ワールドカフェ「現場を語ろう」

スピリチュアルケア 生きる意味への援助は、日常にある！

スピリチュアルペイン：自己の存在と意味の消滅から生じる苦痛は、死に直面した人だけが体験する苦しみではない。現代社会において、われわれ誰もが無意味や無価値、自律の喪失や他者に理解されないという孤独を抱え生きている。つまり、スピリチュアルペインは日常に溢れ、現出したその時こそがケアのチャンスなのである。医療や福祉の現場で、日々行われている診療や処置、看護や介護、様々な指導や対応における患者・利用者の苦しみ、あるいはそれに対応する援助者自身の苦しみとケアを取り上げ、生きる意味への援助とは何か、それは誰が、どのように行うのか、皆様と考え大いに議論し、明日への実践に活かせるような大会にしたい。

大会プログラム

【大会長基調講演】「看護師の存在と意味は援助にある！」

----- 大会長：長久 栄子（真生会富山病院 緩和ケア認定看護師）

【教育講演】「意志決定支援の中の自己決定支援」

----- 講師：的場 康德（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科）

【研究報告】「医師の苦しみ～医師の専門職性：キュアとケアについて～」

----- 刀塚 俊起（真生会富山病院 血液内科）

「終末期がん患者のリハビリテーションに携わる理学療法士の苦しみ」

----- 小原 美穂（鳥取生協病院 緩和ケア病棟師長）

【パネルディスカッション】「スピリチュアルケア（生きる意味への援助）は日常にある！」

----- 座長講演：村田久行（NPO 法人対人援助・スピリチュアルケア研究会理事長）

「治療の現場における看護師の苦しみ～怒りと不信を向ける患者への援助～」

----- 疇地 和代（東京都立多摩総合医療センター がん看護専門看護師）

「認知症の人の苦しみと援助」

----- 坂井 明弘（地域密着型複合ケアホームよかよかん 社会福祉士）

「精神疾患患者へのスピリチュアルケア」

----- 杉村 昌幸（井口野間病院 精神科看護師）

「(高齢者) 虐待の加害者と被害者のスピリチュアルペイン」

----- 宮本 良一（株式会社へいあん ヘルスケア事業部 介護支援専門員 社会福祉士）

お問い合わせ

第 10 回学術研究大会 大会事務局

医療法人真生会 真生会富山病院 日帰り治療室

大会事務局長 炭谷真由美 E-mail：sumiya-m@shinseikai.or.jp



第 10 回学術大会

QR コード